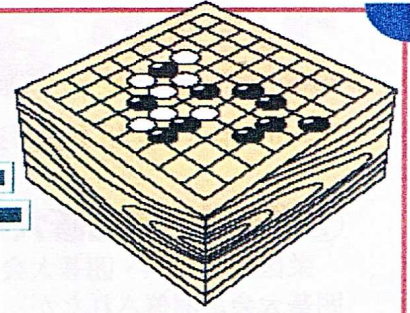


会報 第12号 平成23年1月27日
栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙



さかえの石音

いしおと

栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部

◆栄区囲碁関連団体3トップによる新春座談会（内容を抜粋して掲載しました）

合言葉は『栄区を囲碁王国に!』

久保栄区囲碁連盟会長



昨年は日本棋院横浜栄支部、栄区囲碁普及会、楽碁会の皆様と連携を図りながら運営したことが多くの大会参加者を得られた事になり大変盛り上がった有意義な1年でした。

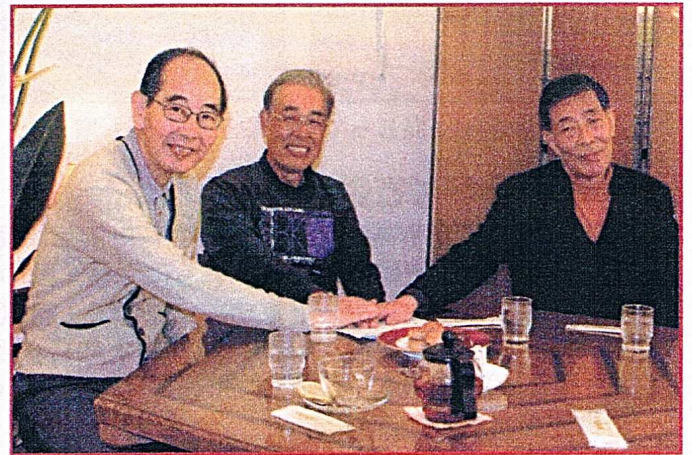
現在会員140名位で過去最高になっています。行事項目はあまり変わりなく推移しているにも拘らず参加者が増えている事から、碁に対する興味・関心が高くなっていると考えています。それだけに今年は期待に応じて魅力ある内容の企画を立案したいと考えています。又高段者の方には上達したい低レベルの人達への啓蒙・普及活動に当たって頂き、囲碁ファン増大に協力して下さいを願っています。

肥塚日本棋院横浜栄支部長



昨年は結成3年目で支部会員増全国ベスト2となり日本棋院より表彰されたのが大きな励みとなり6月と12月にはプロ棋士2名を招聘して「親子教室」「指導碁」「段級位認定会」を開催できました。さらには神奈川県で会員数1位となり日本棋院からも注目され、充実した1年でした。

今年も引き続き若い世代にもっと囲碁に目を向けさせたい。又親達を取り込めれば多く子供達もついてくると考えています。足がかりとして「親子教室」の開催を増やしたり、学校の囲碁クラブに協力することが効果的と考えています。他方継続が重要で、そのためには普及会の生徒が初段になって、今度はインストラクターになって、生徒さんを指導するシステムの確立が必要です。



がっちいスクラム組んで頑張りましょう!

杉浦栄区囲碁普及会々長



昨年は日本棋院横浜栄支部が「親子教室」を2回開催してくれたり、栄区囲碁連盟主催の「囲碁まつり」で下のクラスを特設して貰ったりで大変良い年でした。ただ子供達に碁を打てる場所をもっと多く提供できればなお良かったとの思いもありました。

今年の夢は子供達が碁を打てる場所を増やしたい。そして場所を増やす為にどうやれば良いのかを考えたい。例えば「はまっこ大会」のようなものを開催してはどうか?などです。又近隣地域(港南区、鎌倉市など)との交流を積極的に進めたい。さらに、普及会では核となる高段者の補充が難しく、その為に囲碁連盟の協力をお願いしたい。特にカリキュラムの作成など高段者の指導が必要です。

栄区囲碁連盟会長 久保発喜氏、日本棋院横浜栄支部支部長 肥塚淳次氏、栄区囲碁普及会々長 杉浦次利氏の座談会は1時間半に及び、3人の囲碁に対する熱い思いと囲碁普及に賭ける固い決意が語られました。全てを読者の皆様に伝えられませんので別のダイジェスト版を発行します。是非多くの囲碁ファンに読んで頂きたいと思います。2月にはご希望の団体・教室、クラブ等にお配りできますので、編集委員長にご一報下さい。

2010年栄区囲碁十大ニュース

＝昨年1年間を振り返り、今年の充実した囲碁のある生活を考えてみませんか？＝

①増え続ける囲碁大会の参加者

栄区民文化祭・囲碁大会をはじめ6つの大規模な囲碁大会が開催されたが、栄区民芸術祭・囲碁まつりに過去最多の150名が参加するなど増加の一途をたどった。連盟と普及会の協力のもと入門クラスを設ける等、級位者クラスを拡充した事が大きかった。



▲男性軍に混じって女性や子供の姿も増えた

②市大会などで栄区代表が活躍

第1回横浜市最高位戦(3/28)で正田俱基八段、三間修司六段、肥塚淳次六段がともに3勝1敗の好成績。横浜市級位認定会(7/18)で原田宏1級(3勝1敗)横谷遙晃5級(1勝3敗)、福永良之6級(2勝2敗)と健闘。鎌倉子供囲碁大会にも栄区の子供達が参加した。

③7口棋士による囲碁教室を開催

竹清勇四段、甲田明子三段による『子供囲碁教室』(6/27)、矢代久美子五段・永代和盛さん(ケーブルTV杯優勝者)による『親子囲碁教室』(12/23)を開催し、参加した子供や親に好評でした。



▲子供に優しく甲田プロ

▲親に分かり易く永代氏



▲矢代プロを囲んで記念写真

▲永代先生と一緒にハイ！パチリ

④栄区を訪れた6名の7口棋士

昨年1年間に岡信光七段、竹清勇四段、甲田明子三段、熊丰六段、下坂美織初段、矢代久美子五段が栄区を訪れ、囲碁教室の講師や大盤解説、指導碁などで、囲碁ファンとの交流を深めてくれた。



▲矢代、熊両プロの大盤解説

「やっぱりプロの打ち方は厳しい」「黒は上手く打ちましたといわれ自信がついた」など指導碁を受けた人々の声。

▼竹清、甲田両プロの大盤解説



▲下坂プロの指導碁

⑤段級位認定大会に160名が挑戦

日本棋院横浜栄支部主催の認定会は6月と12月に開催された。二段5名、初段11名が誕生、昇級者も多く出た。今年こそはあなたも昇段、昇級を果たしてください。

⑥日本棋院横浜栄支部が会員数で

全国12位、会員増で5位に！

支部会員数・支部会員増で、日本棋院の支部報奨制度により今年も栄区にプロ棋士3名を派遣してくれことになった。週刊碁や囲碁ワールド、囲碁未来を定期購読している方は支部会員になりませんか？無料で指導碁も受けられます。

【連絡先】事務局植田まで、電話：045-892-6166

⑦新聞紙上で報道された 栄区囲碁普及会の活動

栄区普及会の活動ぶりが神奈川新聞(7/29)や週刊碁に掲載されたのは、88名の普及会々員にとってうれしいニュースだった。また、平成22年度版『神奈川囲碁年鑑』にも掲載されており、全国的に注目されることになった。

⑧91歳で二段を取得した高橋清さん

高橋さんは1919年(大正8年)生まれの91歳。初めて碁石を握ったのは退職して65歳の時で、町内会の老人会だった。

「碁碁は私にとって最高の楽しみ」という高橋さんは大変な努力家。80代には碁碁仲間と台北、北京、ソウルに海外遠征した。現在は自治会の碁碁楽会、碁碁会等の碁碁クラブで活動中だ。



⑨横浜栄高校などで碁碁体験教室

昨年12月17日、横浜栄高校で三世代交流会が開催され、碁碁体験教室には高校生20名が参加、碁碁ボランティア10名が指導した。さすが高校生諸君、2時間でマスターし、対局できるまでになった。8月3日には、豊田小学校「はまっ子夏休み碁碁教室」などに協力した。



▲あちらこちらで密着指導

▲お汁粉を一緒に舌鼓

⑩まだまだあった十大ニュース候補

①～⑨のほか、ご応募いただいた候補は以下のようなものでした。

A 盛り上がった地域交流碁碁大会

B 級位者中心の『碁碁会』200名突破

C 栄区こどもとおとなの碁碁大会

D 鎌倉子供碁碁大会への初参加

ところであなたが選んだ十大ニュースはどのようなものになりましたか？

■■■■【私の重大ニュースです！】■■■■

- 七段格の人に4子局で初勝利した事(山中正巳)
- 入門コース認定会で6勝、そして昇級(今泉昌江)
- 初段の免状を貰った事と碁碁会3部会懇親碁碁大会で優勝したこと。(蒲田浩一郎)
- 五段に昇段した事、地域交流大会でB組優勝、A組3位入賞と好成績を残した事(臼井道雄)

【特別メッセージ】

横浜市碁碁連合会
会長・秦 奎四郎



横浜市碁碁連合会では、「碁碁文化都市 ヨコハマ」をテーマに活動しています。60年間、119回続いてきた全国に冠たる各区連盟対抗戦を維持しつつ、個人碁碁も欲しいとの声に答えて、昨年から最高位戦、級位認定大会を立ち上げました。今年も更に加えて有段者の碁碁を計画していますので、ご期待下さい。

思えば栄区が誕生した25年前、碁碁連盟の設立を区に届けて大会や普及活動の夢を説明していた頃の手薄さと比べ、区連盟、普及会、日本棋院支部共にヨコハマで一番の規模になったという手厚さに感無量です。そして今年はレベルの向上を課題にして是非栄区の優勝と行きたいものです。

2011年 栄区碁碁カレンダー

- 2月27日(日) 鎌倉子供碁碁大会(栄区から参加)
- 3月20日(日) 栄区民文化祭・碁碁大会



- 3月27日(日) 第2回横浜市最高位戦
- 4月02日(土) 普及会教室(上達コース)開講式
- 4月03日(日) " (入門・初級コース)開講式
- 4月 栄区シニア連合碁碁将棋大会
- 6月05日(日) 第120回横浜市各区連盟対抗戦
- 6月12日(日) 栄区碁碁連盟総会・碁碁大会
- 6月26日(日) 日本棋院 段級位認定大会
- 7月17日(日) 横浜市級位認定会
- 7月18日(祭) 栄こどもとおとなの碁碁大会



- 8月 さかえ なんでも知り隊(碁碁)
- 9月11日(日) 栄区民碁碁大会
- 11月03日(祭) 栄区民芸術祭・碁碁まつり
- 11月06日(日) 第121回横浜市各区連盟対抗戦
- 12月23日(祭) 日本棋院 段・級位認定大会

以上の他にも企画検討中のものもあります。また、上記日程も変更される場合がありますので、広報栄区版「さかえ」などでご確認下さい。

コンニチワ！豊田日曜入門・初級教室

＜兄弟、親子がともに学ぶ＞

豊田日曜教室には兄弟一組と親子二組が在籍しております。

先輩格の廣田裕介君（小3）、純也君（小1）兄弟は目覚ましいスピードで昇級しております。今期入学の西谷和雄さん、陽介君（年長）と関口敦さん、徳馬君（小1）親子がその後を追いかけております。

身近に基を一緒に学ぶ人がいることは素晴らしいことだと思います。お互いに励みになり、特に家族の場合は話題も増えて楽しくなるでしょう。



▲廣田兄弟

▲関口親子



▲生徒さんたちとインストラクターの皆さん

＜豊田日曜入門・初級教室メモ＞

- 教室：豊田地区センター ●日時：毎週日曜日、9～12時
- 受講生：子供9名、大人7名 ●インストラクター：8名
- 入門から10級位まで3クラスに別け、棋力に応じて分かり易く適切な指導をしております。
- 問合せ先：村山喜三郎 TEL&FAX：891-0926

◆ 囲碁クラブ訪問

＜上之町囲碁クラブ＞

昭和61年発足以来25年の歴史を誇っています。



対局風景

現在会員数26名で毎月第1,3,5日曜日と第4土曜日の午後1時から6時まで、町内会館にて点数製のシステムで真剣に対局を楽しんでいます。年間行事としては年1回の町内大会を主催、クラブ内では新春、納涼の親睦会を兼ねての大会、1月の勉強会、対外的には三町合同の他流試合、囲碁連盟主催の地域交流大会に2チームを編成し参戦している。昨年は優勝と3位の好成績を残した。又、昨年から1泊囲碁旅行も再開、十二分に囲碁とお酒を楽しむ催しとなりました。



（熱戦後の一杯は格別！）

- 会長：片岡陸記
- 年会費：2千円
- 問合せ先：片岡陸記
- TEL&FAX：892-6241

＜栄囲碁レディースクラブ＞

2006年10月に発足した女性の為のクラブです。



▲杉浦先生と生徒さんたち

現在女性15名の会員が本郷地区センターで毎月第4水曜日、午後1時～6時、囲碁を楽しんでいます。

最初に杉浦先生（普及会々長）の大盤解説での勉強会、その後対局を楽しんでいますが、杉浦先生初めインストラクター（2名）にも対局を通して個人指導もして頂いております。教室日数を増やして欲しいとの声も聞かれますが現在のところ月1回のペースで楽しんでます。随時入会を歓迎しています。



▲対局風景

- 会長：安田テイ子
- 年会費：2千円
- 問合せ先：安田テイ子
- TEL&FAX：893-3199

【編集後記】新年を迎えてあなたの囲碁生活のスタートは如何ですか？特集記事『囲碁十大ニュース』にご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。一年間に数多くのイベントや囲碁大会があったことに驚かれた方も多いでしょう。今年はさらに栄区囲碁3団体と囲碁

ファンがスクラム組んで、『栄区を囲碁王国に！』を合言葉に囲碁のある町づくりをめざしましょう。

- ◆編集委員長：道休俊和 TEL&FAX：892-5535
- ◆編集委員：橋本侃、牧野博、山中正巳、小田武史
- ◆発行者：杉浦次利（栄区囲碁普及会々長）